

2025年12月10日

大阪市中央区 松田彰久 区長 様

中央区社会保障推進協議会
代表 藤原千代
玉造 2-3-26-201
090-4908-1995
chiyo.816@jcom.zaq.ne.jp

中央区に関する要望書

【要望の趣旨】

平素は、区政運営に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当団体は、中央区における社会保障・社会福祉をはじめ、暮らしよい、住みやすい街づくり活動を通じて、地域社会の発展に努めているところであります。

すでに大阪社会保障推進協議会より大阪市全般における制度的統一要望を提出し、回答をいただきしており、その基づく区としての意見交換・協議の場を2026年1月8日に設けていただきました。

また、この間、中央区民の皆様から中央区に関する要望・意見をお聞きし、区長をはじめ行政に携わる職員の皆様に地域住民の声を届け、解決を図っていただけることを願っております。

さて、区長による基礎自治に関する施策や事業の決定・展開を強めるとして、区のエリアにおける各局の基礎自治に関する業務を横断的に統括し局長以下を指揮監督する職として、区長は「市長の代わり」である「区シティ・マネージャー」職を担っておられます。加えて教育委員会事務局に区担当教育次長を設置され、区長をもって充てるなど大きな権限と責任を有した基礎自治業務の実質的責任者となっておられ、区民の要望実現に関わり期待しておるところであります。

区長におかれましては、中央区独自の次の住民要望の趣旨をご理解いただき、特段のご配慮を賜りますようお願い申しあげます。

【要望項目】

1. 交通・道路に関すること

都市交通局

- ① オンデマンドバスの利用状況と今後の活用方向についてお聞かせください。

利用しやすいように市民の要望を聞き、広く市民の知らせてください。とりわけ、以前から松屋町筋のバス運行の要望があります。

建設局

- ② 上町一丁目交差点から上本町4丁目付近までの上町筋西側一部歩道が狭隘で危険な状況にあります。拡張も含めた改善策をとってください。

市政外

- ③ いたるところの道路白線が消えかけており、安全確保のために補修対策をとってください。市民が通報しないと改善されない傾向があり、行政が把握レスピード感のある対策をとってください。

都市交通局

- ④ 高齢者、障がい者のみならずベビーカーでの外出など地下鉄（メトロ）駅のエレベーター設置（増設）してください。とりわけ中央線の「森ノ宮」駅②番出口、「天満橋」駅④番出口。

市政外

- ⑤ イズミヤ法円坂店南側道路に横断歩道（信号）設置してください。

- 建設局 ⑥ 自転車専用道路、専用表示など充実させてください。

市民協働 G

自転車の危険な運転が目立っています。歩道を走るほか選択肢のない状況の道が多く、地域での自転車交通安全指導を含めた安全確保対策をすすめてください。とりわけ小学校周辺の自転車走行に注意を要します。

2. 災害対策の整備に関すること

都市整備局
危機管理室

- ① 予想される南海トラフ巨大地震に備え、避難場所の拡充と整備を行うこと。空堀商店街周辺など木造住宅の老朽化、密集した街並みに鑑み対策が急がれます。

危機管理室

- ② 災害時のライフライン確保のためにも公衆電話の増設が必要と考えます。これまで撤去された公衆電話の台数など調査し、災害時に応える十分な台数を設置するようNTTに要請してください。

3. 子ども・児童に関すること

教育委員会事務局
市民活動支援・教育 G

- ① 他区におきましても小学校の統廃合をめぐって様々な声をお聞きしています。中央区における統廃合についての状況・方向性についてお聞かせください。（南小、高津小は統廃合の対象となっていると聞いています。）

一方で、児童数が増加し、いわゆるマンモス校が増えつつあります（中央、南大江、玉造、中大江など）。運動場、教室などの現状と今後の対策についてお聞かせください。

子ども青少年局

- ② 区として放課後児童健全育成事業である学童保育施設の状況を把握し、指導員の待遇改善・確保：専門性向上のための研修、労働環境の改善。利用しやすい環境実現の補助、支援を強めてください。

- 教育委員会事務局 ③ 大阪の小中学校の不登校生徒数（児童数）は全国的に高く、悩んでおられる保護者も多くおられます。不登校が多い原因把握・分析、対策をお聞かせください。
- 子育て支援・保育 G ④ 中央区における「こども食堂」、「フードバンク」の現況を教えてください。

4. 施設・生活インフラに関すること

- 教育委員会事務局 ① 南高校跡地と建物の活用検討として区民（住民）が利用できるものにしてください。災害時の避難場所等など具体検討されていることがありましたら進捗状況をお聞かせください。
- 福祉局 ② 中央区における高齢者の単身世帯率が高く、介護保険の活用も含めて高齢者施策が強く求められています。中でも経済的格差がなく、年金収入で安心して生活できる「特別養護老人ホーム」の増設を望みます。
- 教育委員会事務局 ③ 旧東区エリアにおける図書館をつくってください。
- 教育委員会事務局 危機管理室 ④ 地域における学校の役割として災害時避難場所の環境整備（空調、生理用品、トイレ洋式化普及など）を充実させてください。
- 建設局 ⑤ 越中公園（グランド）にトイレを設置してください。
- 市政外 ⑥ 大阪府社会福祉会館の駐車場の設置を大阪府に市民要求として解決をはかるよう要請してください。
- 水道局 ⑦ 大阪府における水道管の法定耐用年数超過率35.6%（令和4年度末）、大阪市の法定耐用年数を超えたもの約50% 政令市でワースト1と聞いていますが、中央区内における老朽化した水道管の取り換えについての計画についてお聞かせください。
- 都市整備局 ⑧ 公営住宅空き家入居対策をすみやかに行ってください。

5. コミュニティ・区政運営にかんすること

- 市民協働 G ① マンション建設増加により共同住宅に居住する世帯の割合は90%以上と聞いております。また、町会加入世帯率も30%を切り、新しい住民と地域コミュニティづくりが求められています。町会加入率を高めるための行政として援助などをお聞かせください。
- 市民局 ② 昨年（2024年）に地方自治法改正により「指定地域共同活動団体制度」ができました。大阪市として制度活用の計画検討についてお聞かせください。
- 区政企画 G ③ 区民の区政参画機能の強化と、二元代表制の下での民主的正当性の補強（条例化）が必要ということから、「区政会議」の条例化で区民の区政参画の強い法的根拠となり民主正当性を強化すると謳われました。区政会議に区民の関心を強めるためにも公募委員を増やすことや公募選考基準を公開してください。
- 市民局 ④ 長期滞在の外国人が増えています。地域における共生を重視し、交流、コミュニティをすすめる対策を充実してください。

6. まちづくりに関すること

- 健康局
区政企画 G
市民協働 G
- ① 大阪市における「特区民泊」が住民とのトラブル、苦情が多く問題になり、「特区民泊」新規受付を2026年5月29日で停止することですが、中央区における民泊件数やトラブルの状況把握についてお聞かせください。また、そのようなトラブル、苦情について区役所への相談対応はどうなっているのかお聞かせください。
- その関連でもある「空き家」活用や対策について区役所にも窓口の設置をしてください。
- 魅力推進 G ② 松屋町筋界隈では人形店、おもちゃ、菓子店など閉店が多くみられます。賑わいのある街づくりの観点から対策をお聞かせください。

7. その他

- 市民局
市民活動支援・教育 G
- 総務 G
- ① 自衛官募集の住民基本台帳の協力要請や自衛官による講演会などについて区としての基本的考え方を聞かせてください。
- ② 区長の権限と区独自予算や他局にまたがる区内の要望について、これまで執行した主な具体的事業を教えてください。
- 総務 G ③ 公職選挙投票箇所を増設してください。中央区は上町台地を有するアップダウンの道路が多く、高齢者、障がい者にとって選挙投票が困難になっています。地域集会所、スーパーマーケットなど日常的に身近な場所でも投票できる予算と人員含めた対応をしてください。

以上